

令和2年度11月補正予算の概要

【総括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度	前年度
				当初比	同期比
一 般 会 計	24,151,244	84,555	24,235,799	125.6%	107.5%
特 別 会 計	9,723,250	54,513	9,777,763		
国民健康保険事業	4,240,522	△1,277	4,239,245	100.4%	95.5%
土地取得事業	5,396	23,000	28,396	526.2%	552.6%
三国地区財産区管理事業	7,296	380	7,676	105.2%	105.8%
浄化槽整備事業	21,711	485	22,196	102.2%	102.9%
後期高齢者医療事業	626,718	1,312	628,030	101.7%	105.4%
介護保険事業勘定	4,486,316	23,633	4,509,949	105.2%	101.9%
飲料水供給事業	29,528	6,849	36,377	123.2%	136.4%
駐車場事業	46,872	131	47,003	281.9%	224.9%
企業用地造成事業	258,891	0	258,891	100.0%	121.8%
事 業 会 計	12,290,519	42,942	12,333,461		
水道事業	2,412,034	△102	2,411,932	100.0%	158.5%
下水道事業	3,924,337	9,215	3,933,552	100.2%	90.6%
病院事業	5,954,148	33,829	5,987,977	100.9%	101.7%
合 計	46,165,013	182,010	46,347,023		

【概要】

《一般会計》

一般会計補正予算（第8号）は、歳入では、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた企業業績の見込みに伴う法人市民税及び固定資産税並びに都市計画税の減額、国の第2次配分の内示に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額、歳出では、備前プレーパークの会が計画している小規模保育事業所及び併設の地域子育て支援拠点施設の整備に係る補助金、オンライン学習に必要な通信容量を確保するための学習系ネットワークルートの改修費、アフターコロナを見据えて頭島で自然体験等の事業を計画する事業者が備品等を整備するための里海・里山ブランド推進事業補助金、伝統産業会館1階の物販、飲食及び休憩スペースの充実等に係る観光協会補助金の増額、市議会の委員会調査等に係る旅費の減額などの補正のほか、繰越明許費及び債務負担行為並びに地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ8,455万5千円を追加し、予算総額で242億3,579万9千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
投資的事業	保育所等整備費補助金	0	11,959	11,959	幼児教育課

	片上分団第4部外消防 施設整備工事	0	5,885	5,885	危機管理課
	次世代育成支援対策施 設整備費補助金	0	2,692	2,692	子育て支援課
その他	【歳入】法人市民税	494,397	△93,421	400,976	税務課
	【歳入】固定資産税	2,492,408	△48,332	2,444,076	税務課
	【歳入】都市計画税	175,906	△10,247	165,659	税務課
	【歳入】新型コロナウ イルス感染症対応地方 創生臨時交付金	249,899	388,071	637,970	財政課
	【歳入】財政調整基金 繰入金	599,000	△160,000	439,000	財政課
	学習系ネットワークル ート改修事業	0	14,180	14,180	教育振興課
	業務用タブレット端末 導入事業	0	14,720	14,720	財政課ほか
	里海・里山ブランド推 進事業補助金	13,200	4,783	17,983	農政水産課
	観光協会補助金	12,000	5,664	17,664	産業観光課
	市議会の委員会調査費 等に係る旅費	3,237	△2,644	593	議会事務局

《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）は、各種負担金の確定による保険基盤安定繰入金及び実績の確定による国県支出金等過年度分返還金などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ127万7千円を減額し、予算総額で42億3,924万5千円となった。

土地取得事業特別会計補正予算（第1号）は、旧アルファビゼン活用事業に係る駐車場用地の先行取得に係る経費の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,300万円を追加し、予算総額で2,839万6千円となった。

三国地区財産区管理事業特別会計補正予算（第1号）は、立木売払収入の計上及びイベントの中止に伴う土地貸付料収入の減額などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ38万円を追加し、予算総額で767万6千円となった。

浄化槽整備事業特別会計補正予算（第1号）は、前年度繰越金の確定、国際交流ヴィラのプロ

ワー交換に係る経費などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ 48 万 5 千円を追加し、予算総額で 2,219 万 6 千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）は、保険料還付金の増額などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ 131 万 2 千円を追加し、予算総額で 6 億 2,803 万円となった。

介護保険事業特別会計補正予算（第3号）は、歳入では、保険者機能強化推進交付金の増額及び保険者努力支援交付金の計上、歳出では、介護保険システム改修及び生き拌びぜん体操のポスターの印刷に係る経費などの補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ 2,363 万 3 千円を追加し、予算総額で 45 億 994 万 9 千円となった。

飲料水供給事業特別会計補正予算（第2号）は、前年度繰越金の確定及び鴻島地内の漏水修繕に係る経費の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ 684 万 9 千円を追加し、予算総額で 3,637 万 7 千円となった。

駐車場事業特別会計補正予算（第2号）は、中洲川立体駐車場で発生した事故に係る損害賠償金などの補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ 13 万 1 千円を追加し、予算総額で 4,700 万 3 千円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算（第1号）は、久々井団地造成事業に係る繰越明許費の設定を行っている。

補正額は、歳入歳出の増額に異同なく、予算総額で 2 億 5,889 万 1 千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険事業	国県支出金等過年度分返還金	1	13,154	13,155	保健課
土地取得事業	旧アルファビゼン活用事業に係る駐車場用地先行取得	0	23,000	23,000	契約管財課
介護保険事業 (介護保険事業勘定)	【歳入】介護保険保険者努力支援交付金	0	9,069	9,069	介護福祉課
	介護保険システム改修委託料	0	11,308	11,308	介護福祉課

《事業会計》

水道事業会計補正予算（第2号）は、人事異動に伴う人件費の調整を行っている。

補正額は、収益的支出 138 万 2 千円を減額し、資本的支出 128 万円を追加し、支出総額で 24 億 1,193 万 2 千円となった。

下水道事業会計補正予算（第1号）は、沖浦中継ポンプ場及び吉永浄化センターの機器の故障に伴う整備工事並びに人事異動に伴う人件費の調整を行っている。

補正額は、収益的支出161万8千円を減額し、資本的支出1,083万3千円を追加し、支出総額で39億3,355万2千円となった。

病院事業会計補正予算（第2号）は、県補助を受けて備前病院で実施する空気清浄機の整備、吉永病院で実施する手指洗浄器、空気清浄機、発熱外来用テント及びリモート診療用通信網等の整備、日生病院及び吉永病院で実施するマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認システムの導入に係る経費などの補正を行っている。

補正額は、収益的支出987万6千円を追加し、資本的支出2,395万3千円を追加し、支出総額で59億8,797万7千円となった。

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
下水道事業	吉永浄化センター遠心脱水機制御盤制御機器更新工事	0	6,237	6,237	下水道課
病院事業	【歳入】新型コロナウイルス対策補助金	0	20,382	20,382	病院（備前、日生、吉永）
	器械備品購入費、消耗備品費及び修繕費	0	20,382	20,382	病院（備前、日生、吉永）
	【歳入】オンライン資格確認システム補助金	0	2,002	2,002	病院（日生、吉永）
	【歳入】一般会計負担金（オンライン資格確認システム導入事業分）	0	2,376	2,376	病院（日生、吉永）
	オンライン資格確認システム導入事業	0	6,380	6,380	病院（日生、吉永）